

会議結果報告書

令和4年10月4日

会議の名称	令和4年度 第2回在宅医療・介護連携代表者会議及び認知症施策推進会議
開催日時	令和4年10月4日（火）13時30分～15時
開催場所	志木市役所 大会議室3-3
出席委員	岩崎委員、相原委員、宮本委員、正岡委員、松川委員、本多委員、木野委員、 奥山委員、藤島委員、長内委員、中村委員、田中委員、渋谷委員、立花委員、 多田委員、石幡委員、土屋委員、生方委員、辻委員 (計19人)
欠席委員	田代委員、瀧委員、西委員、宮川委員 (計4人)
議題	議事 (1) 令和4年度在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について 各ワーキンググループ進捗報告 (2) 朝霞地区医師会地域包括ケア支援室からの報告 朝霞地区4市の取組について (3) その他 周知事項
結果	審議内容の記録のとおり (傍聴者0人)
事務局	朝霞地区医師会地域包括ケア支援室 菅田コーディネーター 長寿応援課いきがい支援グループ 斉藤主査、増田主任、水谷主事補
審議内容の記録（審議経過、結論等）	
<p><第1部></p> <p>1 開会</p> <p>2 岩崎会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 令和4年度在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について</p> <p>① ACP普及啓発ワーキンググループより報告 田中委員より報告。 エンディングノートに関心がある方は多いが、認知機能や理解力が低下した方など ノートの作成はハードルが高い。より多くの方が気軽に意思表示することができる よう簡易的なシートの作成を検討していく。</p> <p>② 医療・介護関係者研修ワーキンググループより報告</p>	

松川委員より報告。

医療職・介護職お互いの顔が見える関係づくりを行うため、市内の医療職・介護職を対象とした研修（勉強会）を12月頃に実施を予定している。内容は、コロナに関するテーマで医師、歯科医師、薬剤師より講話とグループワークを行う。お助けガイドについては、令和5年度に更新を予定している。

（2）朝霞地区医師会地域包括ケア支援室からの報告

朝霞地区4市の取組について事務局菅田コーディネーターより報告。

- ACP普及啓発講師人材バンク登録制度については、令和3年度に檜原先生、令和4年度に相原先生が登録し、今後、住民対象の普及啓発を行う予定。
- MCSの普及啓発については、検討ワーキングを多職種で立ち上げ、令和4年2月にアンケート調査を実施、令和4年6月から情報検討ワーキングを行っている。
- 在宅緩和ケア地域連携構築事業については、令和4年9月26日に朝霞地区在宅医療介護連携推進会議にて委員の学習会「朝霞地区の在宅緩和ケアにおける多職種連携の展望」を実施した。
- 朝霞地区在宅医療介護連携推進会議を令和3年6月に設置し、第2回目を令和4年9月26日に実施している。
- コロナ対応介護事業所支援の取組として7つの施設・訪問系事業所を対象に支援者が疲弊しないために何をすべきかのアンケートを実施した。今後はインタビューを予定している。

6 その他

各団体からの周知事項

- 木野委員より、TMG宗岡中央病院の外来・訪問リハビリテーションの周知があった。
- 藤島委員より、TMG宗岡中央病院の透析センターの周知があった。
- 志木市役所長寿応援課より、令和4年10月20日開催予定の檜原先生による市民向けACP普及啓発講話の案内を行った。

〈次回日程〉

・第3回会議

令和5年2月10日（金）19：30～ 志木市役所 大会議室3-3

<第2部>

- ① ACP普及啓発ワーキンググループ、②医療・介護関係者研修ワーキンググループに分かれて今後の具体的な取組について協議を行った。

以上